

種名	ハ ル シ ャ ギ ク Coreopsis tinctoria Nutt. 				
	分類	被子植物双子葉植物綱キク目キク科	俗称		生活型 多年草
分布	北アメリカ南部原産。明治初期に渡来。各地の空地で野生化している。				
形態	葉は羽状複葉で対生する。茎の上部に直径約4cmの頭花を多数つける。舌状花は黄金色で基部は赤褐色。コスモスに似た花を咲かせるコレオプシスの仲間、北米や熱帯アフリカに約 100 種が知られている。				
類似種					
生育場所	日当たりよい庭や空き地などに生える。				
花期	花期は 7～9 月。蛇の目模様が印象的な直径約 4cm の花を咲かせる。秋に芽生えた苗はロゼット状になって冬を越し、春になると高さ 0.3～0.6m になる。品種によっては 15cm から 1m 以上のものもある。				
他生物との関係					
配慮のポイント	外来種				
引用文献:『外来植物図鑑 農業環境技術研究所のhp』を改変					